

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	保険制度学 歯科(レセプト)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	406
担当教員	水野 真理	実務経験と その関連資格	株式会社ソラスト所属			
《授業科目における学習内容》						
医療事務の仕事について述べる事ができる 点数表を読みこみ、歯科レセプトのポイントを述べる事ができる						
《成績評価の方法と基準》						
1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
①診療報酬点数早見表 ②カルテ問題集 ③薬価表 ④早見表						
《授業外における学習方法》						
復習を各自行うこと。また出された課題については、次回の授業前に必ず提出すること。						
《履修に当たっての留意点》						
事前に教科書を一読すること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	う蝕(C1・C2)の治療の流れと点数算定が出来る	教科書	当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	演習(カルテ算定～レセプト作成演習)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯冠修復を理解し、点数算定が出来る(1)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	インレー・充填以外の歯冠修復の種類と算定ポイント、カルテ演習			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯冠修復を理解し、点数算定が出来る(2)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	インレー・充填以外の歯冠修復の種類と算定ポイント、カルテ演習			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	手術を理解し、点数算定が出来る	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	歯科治療における手術の種類と算定ポイント、カルテ演習			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	ブリッジを理解し、点数算定が出来る(1)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	ブリッジの治療方法と算定ポイント、カルテ演習			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ブリッジを理解し、点数算定が出来る(2)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	ブリッジの治療方法と算定ポイント、カルテ演習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯周疾患を理解し、点数算定が出来る	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	歯周疾患の治療方法と算定ポイント、カルテ演習		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	有床義歯を理解し、点数算定が出来る(1)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	有床義歯の治療方法と算定ポイント、カルテ演習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	有床義歯を理解し、点数算定が出来る(2)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	有床義歯の治療方法と算定ポイント、カルテ演習		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科レセプトを理解し、点数算定が出来る(1)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合演習(カルテ算定～レセプト作成演習)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科レセプトを理解し、点数算定が出来る(2)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合演習(カルテ算定～レセプト作成演習)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科レセプトを理解し、点数算定が出来る(3)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合演習(カルテ算定～レセプト作成演習)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科レセプトを理解し、点数算定が出来る(4)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合演習(カルテ算定～レセプト作成演習)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科レセプトを理解し、点数算定が出来る(5)	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合演習(カルテ算定～レセプト作成演習)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業のポイントをおさえる	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	まとめ授業		